

## Sartoria Ypsilon の服作り

既製服とは、服のサイズに人が身体をあわせませす。

オーダーメイドとは、人の身体に服のサイズをあわせていきます。既製服とオーダーメイドでは、根本的に洋服の作り方も、考え方も大きく異なります。

オーダーメイドで洋服を仕立てる場合、最も重要なことは大きく分けると二つあります。まず一つは、洋服を仕立てる技術（縫製）です。そしてもう一つは、お客様にあった型紙を作成する技術“フィッティング”です。

## フィッティングシステム

サルトリアイブシロンでは、必ず代表の船橋がフィッティングを行います。お客様それぞれの身体に合わせシルエットを作り上げる立体的なフィッティングは、熟練の技術、経験、そして知識が必要となります。

弊店はSala di Prova「フィッティングルーム」とlaboratorio「工房」の2つが隣接しています。

難しい体型の場合、一度フィッティングした後、laboratorioにてすぐに修正し、再度フィッティングさせていただく場合がございます。お客様には少々お待ちいただく事となりますが、より完璧に仕上げするためにご協力をお願いいたします。

## Classic

サルトリアイブシロンを代表するクラシックなスタイルです。

クラシックとは、「基本的な」「ベーシック」といった意味です。新しくもなく、古臭くもならない、決して流行に左右されることはありません。大事に着用していただければ、20年、30年と長く着用していただくことができます。



## 船橋 幸彦

Sartoria Ypsilon 代表

長崎市生まれ

1976年にヨーロッパに渡り、ロンドンやローマで修行を重ねる。その後独立しローマにSartoria Yukiを開く。1995年にミラノにSartoria Ypsilonを開く。2009年には33年に渡るイタリアでの生活から日本へ拠点を移した。YAJIROBE理論に基づき3Dボディスキャナを活用した新しい洋服屋の形を開拓している。

## SNSで最新の情報をチェック



instagram

@sartoriaypsilon



Blog

sartoriaypsilon.blogspot.com

## ご予約・ご連絡

ご来店の際は必ず事前にお電話、もしくはメールでのご連絡をお願い致します。

営業時間 10時～19時  
※年末年始お盆を除く

お電話 03-6225-2257

メール ypsilonjapan@gmail.com

住所 〒102-0084 東京都千代田区二番町  
1-2番長ハイム1階

WEB sartoriaypsilon.com

都営地下鉄有楽町線 麴町駅5番出口より徒歩2分  
JR市ヶ谷駅より徒歩8分 半蔵門線半蔵門駅より徒歩4分





## “YAJIROBE”テクノロジーと手仕事の融和

サルトリアイプシロンではAIと3Dボディスキャナを活用したシステム“YAJIROBE”を開発しています。

3Dボディスキャナでは旧来のメジャーでの計測では不可能だった微小な体の曲面を捉えることができ、AIはつくば市の産業技術研究所との共同開発により、船橋幸彦の熟練のフィッティングの技術を学習させています。

このようなテクノロジーを伝統の手仕事と掛け合わせることで、よりハイクオリティなオーダースーツを提供できるようになります。

## 制作の流れ



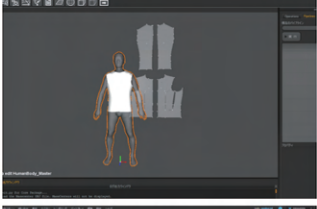
### 1 3Dボディスキャナでの撮影

スキャンされたデータはアバター情報へと変換されます。



### 2 アバターでの計測

細かな部位の測定データを取得することができます。



### 3 AIを活用したパターン制作

バランス理論に基づいたパターンが導き出されます。



### 4 出来上がりシミュレーション

アバターに完成したパターンを着せて確認をします。



YouTube

紹介動画を公開中

## ハンドメイドで仕立てるということ

サルトリアイプシロンでは毛芯、バス芯、衿芯をはじめ、わた、裏地、糸に至るまで、ほぼ全ての素材をイタリアから仕入れます。

それは出来る限り本場イタリアの、やわらかく立体的な仕立て、重量を感じない軽さ、そして最上の着心地を体感していただくためです。

弊店を代表する「Distinto」は、ほとんどの行程をハンドメイドで仕上げます。外からは見えないスーツの内側にもこだわっており、一切妥協のない物作りをしています。

一部ではございますが「Distinto」を作る行程を、写真と簡単な説明にてご紹介いたします。

また「Buono」でもアイロンによるくせとりや芯作りなど各工程の手作業はかなり多く、上下共にやわらかく立体的な仕上がりとなります。



芯作り：胸のボリューム、上着を安定させる上でかかせない芯。毛芯とバス芯をとめるハ刺しは、バス芯にゆとりを入れながら刺すことで立体的なラインとなります。



ラベル：立体的な返りを意識し、毛芯にゆとりを入れながらハ刺しします。端にとめるテープもイタリア製の物。質感はメッシュに近く、仕上りはより柔らかくなります

ホームページでも手縫いの工程を紹介しております。

[sartoriaypsilon.com](http://sartoriaypsilon.com)

## 料金のご案内

サルトリアイプシロンでは、主に2つのラインをご用意しております。

仮縫い付きのフルオーダーであり、外注には出さず全て私共で縫い上げておりますが、縫製方法が異なります。

ご注文の際は、お客様のご都合、用途に合わせ最も適するラインをお選びください。

Buono（ブーノ）/ Distinto（ディスティント）とは、イタリアの「成績表の評価」に由来しています。

Buonoは「よい」 Distintoは「非常によい」という意味です。

DistintoはBuonoよりも手縫いの工程が多く、出来上がりまでにおおよそ倍の時間を要します。

手で甘く優しく縫い上げることで、雰囲気のある、軽くやわらかい服となります。

## Distinto

手縫いの工程が多いイプシロンの代表的なラインです。

（納期：約2ヶ月半）

肩、袖付け、上衿付け、パンツの尻ぐり縫いなど、随所に船橋がイタリアで培った技術や手法が盛り込まれており、極上の軽い着心地と柔らかさを体感していただけます。

- 三つ揃え ¥578,000～
- スーツ ¥464,000～
- ジャケット ¥333,000～
- パンツ ¥134,000～

## Buono

ミシンと手縫いを使い分けた縫製で仕上げます。（納期：約1ヶ月半）

我々が工房内で縫い上げておりますが、ハ刺しやボタンホールなどは専用のミシンを使う事により出来上がりに要する時間を効率化致しました。精度の高い仮縫い・補正は変わりません。

- 三つ揃え ¥308,000～
- スーツ ¥249,000～
- ジャケット ¥178,000～
- パンツ ¥74,000～

※全て生地によって価格が変化いたします。